

事前評価個表

事業名	森林環境保全整備事業	事業実施計画期間	平成25年～平成29年度(5年間)									
事業実施地区名 (都道府県名)	<small>よねしろがわ</small> 米代川森林計画区 (秋田県)	事業実施主体	東北森林管理局 米代東部森林管理署									
事業の概要・目的	<p>本計画の対象は、秋田県北東部に位置する米代川森林計画区内の国有林野 100,633haである。</p> <p>当計画区は青森・岩手と県境が接しており、北は十和田湖周辺、南は八幡平の奥羽山脈、西は田代岳を中心とした山地が縦に走っている。主要水系は、米代川で計画区北部を西に向かい横断して流れており、小坂川、熊沢川、早口川等の諸支流を集め日本海に注いでいる。</p> <p>林況は、林地面積の44%がブナ類を主とする広葉樹天然林、56%が主にスギなどの人工林となっている。</p> <p>当計画区内は優れた自然環境を有する地域であり、貴重な森林の連続性の確保や森林生態系の保護・保全を図るため、「十和田八幡平国立公園」、「田代岳県立自然公園」に設定されているとともに「白神八幡平緑の回廊」、「奥羽山脈緑の回廊」、多種多様な保存林や教育林等に指定されている。</p> <p>これらの地域は、登山、湖沼・溪谷散策のほか温泉郷、鉱山、スキー場等の観光施設が整っていると同時に、交通のアクセスが良好なことから、県内外からの森林を利用したレクリエーション、森林教育や保健休養の場として四季を通じて多くの人々に利用されている。</p> <p>また、当地域は歴史ある林業地域で、豊かな森林資源を利用して木材加工業が発達しているとともに、キノコや山菜を利用した林産物加工業が観光地を生かした地域の重要な産業となっている。</p> <p>これらの地域に所在する森林は、全国ブランドである秋田杉の生産地区であり、国有林においても秋田杉の供給を通じた産業と地域振興が期待できること及び、自然のダムと炭素貯蔵の役割をしており、適切な森林整備とこれらを通じて供給される木材の有効活用を図ることが二酸化炭素の排出削減に貢献し、低炭素社会の構築に寄与するとともに木材生産と公益的機能を発揮することとなる。</p> <p>このため、本事業においては、地域の要請に応えるとともに森林の有する機能発揮、低炭素化社会、地元優良国産材の需給率向上に向け、植栽等の更新作業、間伐等の保育作業及び効率的な森林整備を推進するための路網整備を実施し、森林の重視すべき機能区分に応じた適切な整備、間伐材等の木材利用推進に資することを目的とする。</p> <p>主な事業内容</p> <table border="0"> <tr> <td>森林整備</td> <td>更新面積</td> <td>341ha</td> </tr> <tr> <td></td> <td>保育面積</td> <td>10,171ha</td> </tr> <tr> <td>路網整備</td> <td>開設延長</td> <td>34.8km</td> </tr> </table> <p>総事業費 4,867,195千円</p>			森林整備	更新面積	341ha		保育面積	10,171ha	路網整備	開設延長	34.8km
森林整備	更新面積	341ha										
	保育面積	10,171ha										
路網整備	開設延長	34.8km										
費用対効果分析	総便益(B)	68,411,394千円										
	総費用(C)	6,496,643千円										
	分析結果(B/C)	10.53										
事業評価技術検討会の意見	森林整備を行うことで、木材生産等を通じた地域振興への寄与及び森林の公益的機能が発揮されることから事業の必要性が認められる。											
評価結果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 必要性 低炭素社会の構築や国土保全及び水源涵養等の公益的機能の発揮、特産材の秋田杉を通じた産業寄与、国有林内景勝地を通じた振興、木材の安定供給等地域の要請に応えるため本事業の実施が必要である。 ・ 効率性 費用対効果分析の結果から十分な効率性が認められる。 ・ 有効性 国有林の地域別森林計画に即した事業内容であり、地域特性を踏まえた計画的な森林整備により、森林の有する機能を十分に発揮させる有効な事業と認められる。 <p>新規地区採択にあたって、費用対効果分析及び各観点からの評価を踏まえ、森林の機能に応じた適切な森林整備が効率的に計画されているものと認められる。</p>											

様式1

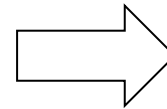
便 益 集 計 表
(森林整備事業)

事業名：森林整備
施行箇所：米代川森林計画区

都道府県名：秋田
(単位：千円)

大 区 分	中 区 分	評価額	備 考
水源涵養 ^{かん} 便益	洪水防止便益	15,432,689	
	流域貯水便益	5,556,844	
	水質浄化便益	11,762,855	
山地保全便益	土砂流出防止便益	22,223,127	
環境保全便益	炭素固定便益	6,836,403	
木材生産等便益	木材生産等経費縮減便益	357,765	
	木材利用増進便益	82,076	
	木材生産確保・増進便益	3,491,248	
森林整備経費縮減等便益	造林作業経費縮減便益	3,472	
	森林整備促進便益	2,664,915	
総 便 益 (B)		68,411,394	
総 費 用 (C)		6,496,643	千円
費用便益比	$B \div C = \frac{68,411,394}{6,496,643} = 10.53$		

森林環境保全整備事業 米代川森林計画区(秋田県) 事業概要図



対象計画区拡大図

